さまざまな秋の１日を満喫

産業フェスタみよし2004

町内の産業を広く知ってもらうために毎年開催される産業フェスタ。今年は11月7日に、さんさんの郷で盛大に行われました。農業、商工、子ども会まつりの3部会からなるこの催し。訪れたおよそ3万6、000人は、地元産の新鮮な野菜を買い求めたり、とん汁やおでんに舌鼓を打ったりして、さまざまな秋の1日を楽しみました。野菜を買った女性は「すぐ売り切れてしまうので急いで買いました」とほっとした様子でした。

世代を超えて技を学ぶ

北部小学校三世代の集い

昔から伝わる遊びなどを通じて、親と子、祖父母とふれあいを深めてもらおうと11月13日、北部小学校で三世代の集いが行われました。今年で11回目を迎えたこの行事。地域のお年寄り85人を講師に迎え、児童が竹細工作りや俳画など幅広い伝統的な技術を教わりました。わら草履づくりに臨んだ4年生の紙田怜奈（れいな）さんは「なかなか難しいけど、詳しく教えてもらえるので二足はできそうです」と楽しみながら草履を編んでいました。

秋にぴったりの温かい音色

秋のロビーコンサート

毎年5回開催されているロビーコンサート。秋のコンサートが11月11日、サンアートで開かれました。およそ60人が訪れ、2組が演奏を披露。まず5人の女性声楽グループが「アメージンググレース」などで絶妙なハーモニーを響かせた後、ハープ奏者の加藤由紀さんが美しい音色で「冬のソナタ」のテーマ曲などを奏でました。目をつむって聴き入る人や「ブラボー」と叫ぶ人も見られ、会場は温かな音色に包まれていました。

文化・芸術の集大成

三好町文化祭

日ごろの活動を発表するとともに、文化・芸術に関心をもってもらおうと三好町文化祭が11月2日から7日まで、サンアートで行われました。展示作品は、17部会から640点が出展され、芸能発表では、13部会から122人が演技を披露。活動の成果を多くの人に発表し、訪れた人たちは文化の秋を堪能しました。アレンジフラワーを鑑賞していた女性は「わたしもいつか発表したいわ」と作品を楽しんでいました。

迫力あるプレーを目前で

日本ハンドボールリーグ三好大会

9月18日から来年3月6日まで、全国各地の会場で試合が行われる第29回日本ハンドボールリーグ。その三好大会が11月13日、総合体育館で開催されました。エキシビションマッチで、南中学校対豊田市立逢妻中学校の女子の試合が行われ、9対8で南中学校が惜敗。その後、男子2部のトヨタ自動車対HC東京の迫力ある熱戦が繰り広げられ、会場からは力強い声援が上がっていました。なお試合は20対15でHC東京が勝ちました。

一歩一歩前進することが大切

みよし悠学カレッジ一般公開講座

一般公開講座が11月13日、サンアートで開かれました。始めに松尾稔（みのる）悠学カレッジ学長の基調講演が行われた後、プロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎さんが講演。昨年果たした70歳世界最高齢エベレスト登頂などの輝かしい経験をもとに「夢は踏み出せばいつか必ずかなう」と熱演しました。講演を聴いた石島恵子さんは「素晴らしい先輩として見本です。わたしもスキーをずっと続けていきます」と感動した様子でした。